

社会福祉法人  
**仙台キリスト教育児院**

地域の皆様と共に創立2世紀目を歩んでいます



現在の育児院

昭和10年の育児院

社会福祉法人 **仙台キリスト教育児院**

〒981-0906 仙台市青葉区小松島新堤7番1号

電話(022)234-6303 FAX(022)234-6304



## 設置目的

明治39年(1906年)、米国宣教師フランシス・E・フェルプスが、日露戦争と東北大凶作による飢饉で路頭に迷っていた孤児たちを救済したのが当法人の始まりです。

以来、キリスト教精神に基づき、時代と地域の要請に応えて、児童の養護、高齢者の介護等の生活・自立支援に取り組んでおります。また、保健・福祉サービスの拠点として、母と子の健康教室、電話育児相談等の子育て支援事業や地域交流スペースと多目的ホールを活用した地域文化活動も行っております。

平成9年には訪問看護ステーションが、平成13年には虹の丘保育園が開設され、地域福祉活動が、さらに強化されました。

平成20年の地域小規模児童養護施設の増設、平成21年の情緒障害児短期治療施設の全面改築とあいまって、今後よりいっそう、社会の福祉ニーズに的確に応えていきたいと考えております。

仙台キリスト教育児院が掲りどころとする「み言葉」は、「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい」(ローマの信徒への手紙12章15節)です。

当法人は、次の社会福祉事業を行っています。

### 1. 第1種社会福祉事業

- (1). 丘の家子どもホーム(児童養護施設)
- (2). 丘の家乳幼児ホーム(乳児院)
- (3). 小松島子どもの家(情緒障害児短期治療施設)
- (4). シオンの園(特別養護老人ホーム)

### 2. 第2種社会福祉事業

- (1). 小松島デイサービスセンター
- (2). 老人短期入所生活介護
- (3). 虹の丘保育園(保育所)
- (4). 子育て支援ショートステイ

### 3. 公益事業

- (1). 小松島訪問看護ステーション
- (2). 小松島ケアプランセンター
- (3). 小松島地域包括支援センター

### 4. その他の事業

- (1). 母と子の健康教室「はとっぽの会」
- (2). すくすく子育て電話相談

## 運営方針

施設利用者の処遇にあたっては、社会福祉実践を支えている、次の価値の実現をめざします。

1. 人間の尊厳(すべての人の個性のかがやき)
2. 人間の社会性(自立と共存)
3. 発達の可能性(人間・社会の変化への確信)

また、本法人の特色を生かし、地域住民と共に福祉社会の構築をめざします。

1. 児童と障害者、高齢者の交流
2. 地域との交流(在宅福祉サービスの拠点)
3. 福祉文化の創造

## 地域交流事業

仙台キリスト教育児院では、運営する各施設の機能と専門性を活かし、地域に開かれた施設として次のような事業や活動を行っております。

- 母と子の健康教室「はとっぽの会」
- 子育て電話相談事業
- ボランティア活動への支援
- 文化祭、クリスマス等の行事開催

地域交流スペース、多目的ホールを活動拠点としながら、地域住民、入所児・者とその家族、ボランティアとともに、豊かな活力ある福祉コミュニティの構築を目指していきたいと考えております。



日曜礼拝（丘の家ホール）



クリスマス礼拝でのオペレッタ

### 地域交流棟 建物の概要

#### 地域交流スペース

鉄筋コンクリート2階建(635m<sup>2</sup>)  
法人本部・児童養護施設等事務室、相談室、学習室、視聴覚室、図書資料室、ボランティアビューロー、和室、ダイニングキッチン、プレイルーム他

#### 多目的ホール

(積雪寒冷地域体育施設)  
鉄筋コンクリート2階建(457m<sup>2</sup>)  
240名収容のフロア(ステージ付き)

※これらの諸設備は地域の方にもご利用いただけます。  
詳しくは法人事務局までお問い合わせ下さい。



「はとっぽの会」



## 児童養護施設

## 丘の家子どもホーム

TEL(022)234-6303 FAX(022)234-6304

児童養護施設は、親の離婚や病気、虐待など様々な事情から家庭での養育に困難をきたした児童に、適切な養護を行い家族の再統合を目指します。児童相談所を通じて受け入れ家庭に代わり児童が毎日の生活をおくるところです。おおむね2歳から18歳までの子どもたちが職員とともに生活し、地域の幼稚園や学校へと通っています。

丘の家子どもホームでは、より家庭に近い生活機能をもつた小舎型の建物（家）で生活し、家庭的雰囲気のなかで、次のことに取り組んでいます。

## 施設の概要

■設立年月日：明治39年2月27日  
■定 員：95名  
■建 物：鉄筋コンクリート造5階建（2,201m<sup>2</sup>）

10ホーム各単位の人数は、子ども7～8名とし、男女混合、年齢縦割構成。各ホームに調理室、ダイニングルーム、浴室、居間、和室（宿泊室）、居室（2人部屋、3人部屋）、保育士室他を設置。

■職 員 配 置：施設長、事務員、児童指導員、保育士、家庭支援専門相談員、看護師、栄養士、嘱託医、心理療法専門員



丘の家子どもホーム(全景)



ハロウィン



登校風景



石巻の網地島にて

## 地域小規模児童養護施設(グループホーム)

## かりんの家

仙台市青葉区小松島新堤4番21号

TEL022(301)5261

## 施設の概要

■設立年月日：平成12年10月1日  
■定 員：6名  
■建 物：木造2階建  
■職 員 配 置：児童指導員(1)、保育士(2)

グループホームという形で、一軒の家に地域の方々とのかかわりを大切にしながら子どもと職員が共に生活しています。

家庭と同じ暮らしをしていく中で、子どもたち一人ひとりが「自分の家」であるということを大切にし、自らが生活を創り上げ、お互いを認め合い、理解し合い、助け合ってより確かな成長ができるることを願っています。



玄関より前景



かりんの家の家屋



リビング

## 地域小規模児童養護施設(グループホーム)

## ひまわり

仙台市宮城野区二の森8-15

TEL・FAX(022)296-3353

## 施設の概要

■設立年月日：平成20年4月1日  
■定 員：6名  
■建 物：木造1階建  
■職 員 配 置：児童指導員(1)、保育士(2)

育児院の敷地から2kmほど離れた二の森に一軒家をお借りして、職員と子どもが一緒に暮らしています。

平成28年3月26日に、同じ町内で引っ越しをして新たな気持ちで生活を始めました。

家族と離れて暮らしている子どもたちが、安心して生活できる暮らしを目指しています。



ひまわりの家屋



調理風景



## 乳 児 院

## 丘の家乳幼児ホーム

TEL(022)233-3202 FAX(022)234-6310

乳児院は、親の離婚、家出、入院などで養育困難をきたした乳幼児、または虐待などを受けたために環境上適切な養護を必要とする乳幼児を、児童相談所を通じて受け入れ、保護・養育する施設です。

丘の家乳幼児ホームでは、養育目標として、「丈夫でたくましく、情緒豊かな子どもに」「自立心と社会性のある子どもに」を掲げ、個別担当養育制のもとに、乳幼児達が安全に、そして安心して暮らせるように経験豊かな看護師、保育士及び家庭支援専門相談員等が子どもの養育にあたっております。

## 施設の概要

■設立年月日：昭和30年12月1日

■定 員：30名

■建 物：本館鉄筋コンクリート造2階建  
(446.47m<sup>2</sup>)1階 ホームシステム居室3部屋  
(寝室、居間、台所、洗面洗濯室等)、プレイルーム2階 事務室、乳児室、ほふく室、  
医務室、観察室、浴室、給食室、調乳室 他

コアラの家

■職 員 配 置：施設長、事務員、看護師、保育士、家庭里親支援専門相談員、心理療法士、音楽療法士、栄養士、調理員等



丘の家乳幼児ホーム(南側)



ひよこの家



水族館にて



コアラの家の流しソーメン

## 情緒障害児短期治療施設

## 小松島子どもの家

TEL・FAX(022)233-1755

「小松島子どもの家」は、人との交流で、ことばの大切さ、自分を信じる大切さを回復するための施設です。子どもの悩みは、家庭・学校の中で発生します。その結果子ども達は・不登校・家出・黙る・落ち着きがない等、悩みも声に出せないで、たった一人で自分ひとりだけで表現しなくてはなりません。それを問題行動と呼びます。

たった一人ではないよ、よく見れば、すぐ隣に友だちがいる、そして大人がいる。自分から声を出せば友が大人がきっと聞いてくれる。人と人の関係をつくる自信は、ことばの交流によってはじめて実現します。「ことばで」理解し合う、相手のことばを「よく聞く」、相手と自分で「しっかり話す・会話」を最も大切にしている、それが子どもの家です。

## 施設の概要

■設立年月日：昭和54年7月1日

■定 員：40名

■建 物：生活棟 4棟(803.52m<sup>2</sup>)  
リビング、個室3室、2人部屋2室、  
3人部屋1室、職員室管理治療棟(404.40m<sup>2</sup>)  
1階 事務室、集団治療室  
2階 面接室親子訓練棟(247.25m<sup>2</sup>)  
相談室、個人治療室 他

■職 員 配 置：施設長、精神科医、事務員、セラピスト、保育士、指導員、家庭支援専門相談員、看護師、栄養士等



生活棟



クリスマスパーティー



留学生欢迎会



新春もちつき



## 特別養護老人ホーム シオンの園

TEL(022)233-3293 FAX(022)233-6948

おおむね65歳以上の方で、身体が不自由で、ねたきりや認知症など、常時介護を必要とする高齢者で、原則として介護認定の結果「要介護度3以上」と認定された方を、家庭に代わってお世話する施設です。

また、在宅介護の必要な高齢者をかかる家族が病気や冠婚葬祭、休養を必要とするときなど、高齢者をお預かりし、家族に代わってお世話する“指定短期入所生活介護サービス(ショートステイ)”も行っております。

「シオンの園」では、本人らしい生活を尊重し、毎日の生活を明るく快適な生活を送って頂けるよう、健康面に配慮しております。

### 施設の概要

- 設立年月日：平成5年4月1日
- 定 員：50名、ショートステイ 10名、ユニット型特別養護老人ホーム 20名
- 居 室：個室20室、2人部屋20室、ユニット20室
- 建 物：鉄筋コンクリート造3階建、敷地面積8,251m<sup>2</sup>、延床面積2,871m<sup>2</sup>、ユニット棟延床面積884m<sup>2</sup>
- 職 員 配 置：施設長、医師、理学療法士、事務員、生活相談員、看護師、介護士、管理栄養士、調理員(外注) 等



シオンの園(南側)



夏まつりの1コマ



家族も駆け付けてお誕生会



たまには、回転寿司を味わう

## 小松島デイサービスセンター

1日利用人員25名程度

介護の必要な方をバスで送迎し、健康チェックや日常動作の訓練、食事、入浴、レクリエーションなどのサービスを提供して、心身両面の健康保持をはかります。



笑いが絶えないホール



桜の花びらの塩づけづくり

## 小松島訪問看護ステーション

TEL(022)718-5077 FAX(022)718-5078

### 施設の概要

- 設立年月日：平成9年8月1日
- 建 物：木造2階建(105.44m<sup>2</sup>)
- 職 員 配 置：所長、看護師、作業療法士



訪問看護ステーションのスタッフ

### 指定居宅介護支援事業所

## 小松島ケアプランセンター

### 相談とケアプラン

TEL(022)233-3293

小松島ケアプランセンターは、住み慣れた所で、家族や地域の方々とのふれあいを楽しみ、安心して健やかに生活できるようにお手伝いします。

介護保険の認定申請代行、ケアプランの作成、サービスの利用援助など、幅広く支援活動をしています。



ケアプランセンターのスタッフ

### 包括的支援事業所 指定介護予防支援事業所

## 小松島地域包括支援センター

### 介護予防の支援

TEL022-233-6954

地域包括支援センターは、高齢者の心身の状態に応じて介護予防サービスなどのケアプラン作成や、高齢者とその家族に対する相談、高齢者の虐待防止などの権利擁護を行い、地域でいつまでも自立した生活ができるようにお手伝いすることを目的とした事業所です。3つの専門職種(主任ケアマネージャー、社会福祉士、保健師)が協力して行います。



地域の高齢者を対象に介護予防教室



## 保育所

## 虹の丘保育園

仙台市泉区虹の丘2丁目9番7号

TEL(022)771-5630 FAX(022)771-5631

「子どもと保護者と地域の人たちと一緒に歩んで、子どもが安心して生活できる環境づくりを目指す」この保育理念を基に保護者の方々、保育所の職員が力をあわせて、園児の健全な育ちを保障する子育て支援の施設としての保育所を目指します。

- ・心身ともにのびのびとした意欲のある子どもに育てる
- ・優しさや思いやりの心を育て、豊かな心情と感性を持つ子どもに育てる
- ・安心感と信頼感を持って活動できる子どもに育てる

## 施設の概要

■設立年月日	平成13年4月1日
■定 員	90名(うち、3歳未満児45名)
■利 用 時 間	午前7時～午後6時
■建 物	鉄筋コンクリート造2階建 (延面積542.90m <sup>2</sup> ) 乳児室、ほいく室、調乳室、調理室、保育室、事務室、遊戯室、屋上広場(プール) 施設長、保育士、栄養士、看護師、調理員(外注)
■職 員 配 置	



ある日の保育室



園庭で遊ぶ子ども達



園舎全景

## 沿革

1905(明治38)

東北地方大凶作となり、仙台市内の教会は協力して救護活動に努める。

1906(明治39)

宣教師フランシス・E・フェルブスが飢えに苦しむ棄児7名を救済したのが本院の始まり。国内外より多額の寄付を受けて市内北四番丁に院舎を建設する。(当時の入所人数270余名)

1924(大正13)

経営困難なため解散の議起る。

1925(大正14)

北野高弥6代目院長となり、味噌の醸造、養蚕など夫人と共に経営の改善にあたる。

1932(昭和7)

大坂鷹司が7代目院長となる。5月乳児棟建設。

1933(昭和8)

三陸海岸に大津波が起り、県下5ヶ所に臨時託児所を設置する。

1935(昭和10)

現在の小松島に院舎を新築移転し、乳牛飼育、りんごの栽培を始める。

1945(昭和20)

戦災援護会と協力して四恩学園を設置。戦災孤児、浮浪児の収容にあたる。

1952(昭和27)

社会福祉法人に組織を変更。

1955(昭和30)

阿部報公会より寄付された基金をもとに「仙台乳児院」を開設。

1963(昭和38)

この年より3ヵ年の継続事業として養護施設院舎を改築する。

1968(昭和43)

大坂謙治、8代目院長となる。

1971(昭和46)

丘の家マスタープラン策定が始められる。その一環として、コッテージの新築、男児棟の改築を行う。

1976(昭和51)

コッテージ5棟による養護施設「小松島子どもの家」開設。

1978(昭和53)

「小松島子ども療育センター」開設。

1979(昭和54)

民間としてわが国初の情緒障害児短期治療施設「小松島子どもの家」を開設。

1982(昭和57)

仙台乳児院老朽化のため全面改築、ホームシステムの新院舎完成。

1985(昭和60)

わが国初の情緒障害児のための「親子訓練棟」(大坂誠記念館)建設。

1990(平成2)

「丘の家2000小松島総合福祉むら基本計画」マスターープラン策定。

1993(平成5)

特別養護老人ホーム「シオンの園」開設。

1996(平成8)

児童養護施設新院舎(小舍型)、地域交流スペース・多目的ホール完成。落成式典並びに創立90周年式典挙行。

1997(平成9)

小松島訪問看護ステーション開設。

2000(平成12)

地域小規模児童養護施設「かりんの家」開設。

2001(平成13)

虹の丘保育園開設。

2006(平成18)

特別養護老人ホーム「シオンの園」増床(ユニット棟)完成。小松島地域包括支援センター開所。

仙台キリスト教育児院創立100周年記念講演会・記念式典・祝賀会開催。

仙台キリスト教育児院100年史(処遇史)刊行。

2007(平成19)

大坂欣哉、9代目院長となる。

2008(平成20)

2つ目の地域小規模児童養護施設(グループホーム)「井田ホーム」開設。

2009(平成21)

情緒障害児短期治療施設「小松島子どもの家」居住棟4棟新築。

2010(平成22)

地域小規模児童養護施設「かりんの家」転居。

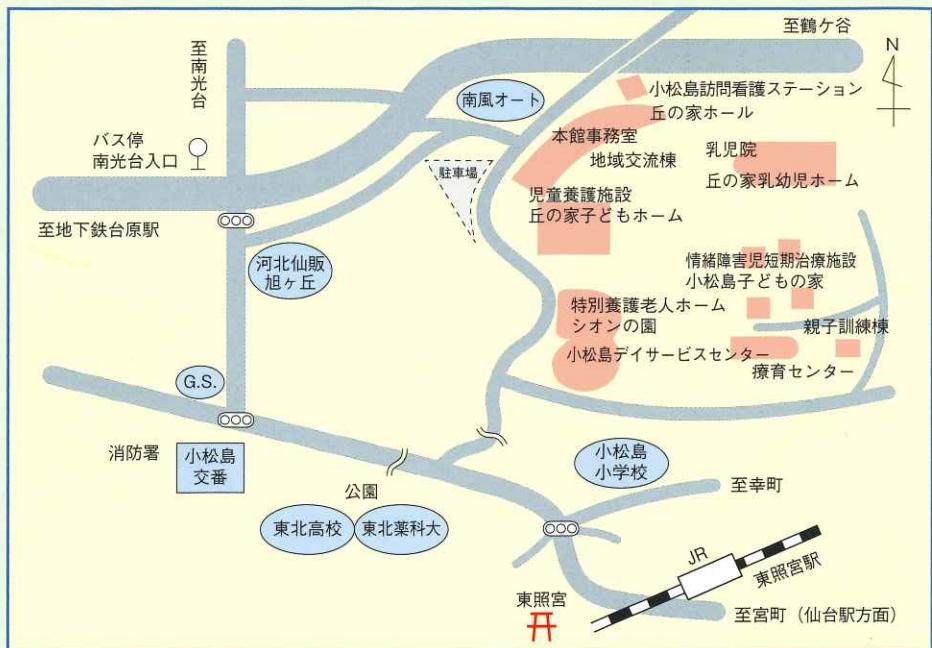
2016(平成28)

鈴木重良、10代目院長となる。  
地域小規模児童養護施設「井田ホーム」転居。  
「ひまわり」と名称を変更。

## 施設 ご案内



## 交通の ご案内



- J R ……仙山線「東照宮駅」下車 徒歩15分
- バス ……仙台市営バス「南光台入口」下車 徒歩5分  
(仙台駅前バスプール17番「地下鉄旭ヶ丘駅行き」乗車)
- 地下鉄 ……「台原駅」下車 バスプール2番乗換「南光台入口」下車 徒歩5分
- 車 ……仙台駅より20分

# 社会福祉法人 仙台キリスト教育児院

〒981-0906 仙台市青葉区小松島新堤7番1号  
電話(022)234-6303(代表) FAX(022)234-6304